

地域安全学会 東日本大震災連続ワークショップ 2020 in 名取
開催中止（延期）と
東日本大震災特別論文集への投稿募集・オンライン発表会（希望制）
のご案内

昨今の新型コロナウイルス感染症による影響の終息が早期には見込めないこと、現下の状況下では全国から会員が集まる状況は回避すべきと判断されること、宮城県内では2020年4月時点で8月開催のイベントが中止決定されていること、などの理由から、誠に遺憾ではありますが、「東日本大震災連続ワークショップ 2020 in 名取」（研究発表会（ゲスト講演含む）、懇親会、現地見学会）の7月開催を中止することとなりましたので、お知らせします（延期の可能性あり 時期未定）。

参加を予定されていた会員の皆様、名取市ご関係の皆様をはじめ今回のワークショップ開催のためにご尽力・ご協力をいただきました地元関係者の皆様には、ご期待に沿えず残念な結果となりましたことを心よりお詫び申し上げます。

ただし、「東日本大震災特別論文集」は発行します。論文投稿を受け付けます。アブストラクト登録の〆切を延長していますので、ふるって投稿いただければ幸いです。「地域安全学会東日本大震災特別論文集、No.9」への投稿論文は、論文集への掲載をもって発表が行われたものと見なし、著者の業績として認めるものとします。

※以下、延長措置の決定日程

- アブストラクト締切：2020年 5月26日（木）17時（eメール登録）
- 原稿締切： 2020年 5月29日（金）17時（eメール送付）※詳細は別添参照
- オンライン発表（希望制）：2020年 7月 3日（金）時間未定

■論文投稿（アブストラクト5/26〆切、論文5/29〆切）：

eメール：311EQ-Tsunami@isss.info

○アブストラクト

件名 「東日本大震災特別論文集登録」

- 1 行目 テーマ別番号（下記①～⑧からひとつ選択）
- 2 行目 論文題目
- 3 行目 筆頭著者氏名
- 4 行目 筆頭著者所属
- 5 行目 筆頭著者連絡先住所（郵便番号も）
- 6 行目 筆頭著者E-メールアドレス
- 7 行目 筆頭著者電話番号

8 行目 筆頭著者ファックス番号

9 行目 連名著者がいない場合はアブストラクト^{注)} (論文概要) (250 字以内)、連名著者がいる場合はその氏名、所属を 1 行に 1 名ずつ記入、改行後、アブストラクト (論文概要) (250 字以内)。

10 行目 オンライン発表会について「参加」「不参加」「未定」から一つを選択してください (後日、変更も可能です)

テーマ別番号：①組織の対応、②避難所、応急仮設住宅、恒久住宅、③復旧・復興、④経済被害、⑤人的被害、⑥物的被害、⑦防災教育、⑧社会調査・エスノグラフィー

^{注)} 論文集の趣旨に鑑み、投稿論文は東日本大震災に関連する内容としてください。

登録締切後アブストラクト審査を行い、採択の可否を事務局よりお知らせします。同時に受理論文著者には受付番号をお知らせします。

○論文

・論文形式：「研究発表会 (春季) 一般論文」の要領に準ずるものとし、当学会のホームページ (www.issj.info) に掲載の一般論文用 MS-Word テンプレートをダウンロードの上、利用してください (査読論文用テンプレートではありませんのでご注意ください)。

・A4 版、4 ページまたは 6 ページ、PDF ファイルに変換したものを E メールにて投稿してください。投稿された PDF ファイルを白黒出力し印刷します。

テンプレートのダウンロード先

http://issj.jp.net/issj-site/wp-content/uploads/2013/06/ippan_haru_template.dot

※投稿料の納入

・投稿料：2,500 円/ページ (4 ページ：10,000 円、6 ページ：15,000 円)

・投稿料の納入方法

① 期限：2020 年 6 月 1 日 (月) までに②宛てに振り込んでください。

② 振込先：

銀行：りそな銀行 市ヶ谷支店 (店番号：725)

口座名：地域安全学会 ワークショップ口座

口座種別・番号：普通預金 1745823

振込者名：受付番号+筆頭著者氏名

③ その他：振込の際には、登録受理メールにて返信された受付番号を筆頭著者氏名の前に入力してください。

④ 注意：査読論文や春季研究発表会一般論文などの振込口座とは異なりますのでご注意ください。